

公立大学法人 神戸市外国語大学  
財務状況のあらまし 2014年8月

貸借対照表

(単位：千円)

	2013年度	2012年度		2013年度	2012年度
<b>資産の部</b>	<b>11,394,815</b>	<b>11,489,978</b>	<b>負債の部</b>	<b>2,667,642</b>	<b>2,721,724</b>
〔固定資産〕	10,238,184	10,367,643	〔固定負債〕	2,259,679	2,272,016
有形固定資産	10,227,496	10,351,233	資産見返負債	2,192,921	2,195,110
土地	6,025,082	6,025,082	長期寄附金債務	61,199	61,199
建物	2,625,679	2,751,257	その他	5,559	15,707
構築物	46,152	51,485			
工具器具備品	72,348	85,684	〔流動負債〕	407,963	449,708
図書	1,446,281	1,431,159	運営費交付金債務	22,566	-
美術品・収蔵品	6,502	6,565	寄附金債務	50,239	50,548
建設仮勘定	5,452	-	未払金	290,148	342,690
無形固定資産	8,000	10,116	その他	45,010	56,471
投資その他の資産	2,688	6,295			
			<b>純資産の部</b>	<b>8,727,173</b>	<b>8,768,254</b>
〔流動資産〕	1,156,631	1,122,335	資本金	8,813,900	8,813,900
現金及び預金	1,139,806	1,118,867	資本剰余金	△ 789,105	△ 677,443
その他	16,825	3,468	利益剰余金	702,378	631,798
			(前中期目標期間繰越積立金)	598,158	537,259
			(当期未処分利益)	104,220	94,539

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『貸借対照表』は、法人の財政状況を明らかにするため、決算日（3月31日）におけるすべての資産、負債及び資本を表示するものです。

**資産の部** 11,395百万円 (対前年度 95百万円の減)

固定資産は102億3,800万円で、建物、工具器具備品、図書などの資産の取得によって8,700万円増加しましたが、損益外減価償却を含む減価償却などを2億1,700万円計上したことにより、前年度に対し1億3,000万円(1.3%)の減少となっています。流動資産は現金及び預金が11億4,000万円、その他未収入金などを合わせて11億5,700万円となっています。

**負債の部** 2,668百万円 (対前年度 54百万円の減)

負債は、固定負債が22億6,000万円、流動負債が4億800万円で合計26億6,800万円となっており、運営費交付金債務が増加する一方、教員の退職金が減ったことによる未払金の減少などにより前年度に対し、5,400万円(2.0%)の減少となっています。

**純資産の部** 8,727百万円 (対前年度 41百万円の減)

神戸市からの現物出資である資本金が88億1,400万円、資本剰余金がマイナス7億8,900万円、利益剰余金が7億200万円で合計87億2,700万円となっており、前年度に対し4,100万円(0.5%)の減少となっています。これは、利益剰余金が7,000万円増加しましたが、市から出資された建物の減価償却を損益外減価償却累計額として資本剰余金のマイナスとして処理することに伴うものです。

## 損 益 計 算 書

(単位：千円)

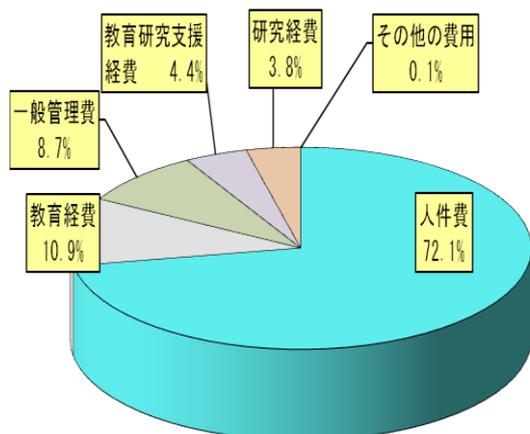
	2013 年度	2012 年度		2013 年度	2012 年度
<b>経常費用</b>	<b>2,277,987</b>	<b>2,450,956</b>	<b>経常収益</b>	<b>2,382,157</b>	<b>2,511,722</b>
業務費	2,078,335	2,254,931	運営費交付金収益	1,115,102	1,252,688
教育経費	249,192	194,792	授業料収益等	1,127,267	1,125,176
研究経費	85,892	95,947	受託事業等収益	400	1,040
教育研究支援経費	99,914	74,949	寄附金収益	14,406	5,440
受託事業費	248	865	資産見返負債戻入	84,029	90,687
役員人件費	61,122	64,447			
教員人件費	1,161,530	1,396,140			
職員人件費	420,435	427,792			
一般管理費	199,088	195,006	その他	40,954	36,690
財務費用	564	1,018			
<b>臨時損失</b>	<b>71</b>	<b>-</b>	<b>臨時利益</b>	<b>120</b>	<b>33,772</b>
<b>当期総利益</b>	<b>104,220</b>	<b>94,539</b>			

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

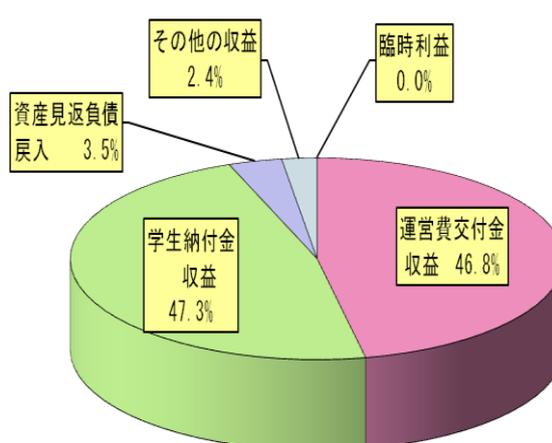
『損益計算書』は、法人の運営状況を明らかにするため、一会計期間（4月1日～3月31日）に属するすべての費用とこれに対応する収益を記載して、当期の総利益又は総損失を表示するものです。

### 〈経常費用・経常収益の構成比〉

○経常費用の構成比



○経常収益の構成比



## キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	2013 年度	2012 年度	対前年度増減
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>101,337</b>	<b>302,451</b>	<b>△ 201,114</b>
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 273,853	△ 257,034	△ 16,819
人件費支出	△1,779,114	△1,751,434	△ 27,680
その他の業務支出	△ 181,358	△ 167,447	△ 13,911
運営費交付金収入	1,162,905	1,279,651	△ 116,746
授業料収入等	1,134,440	1,134,775	△ 335
受託事業等収入	400	1,040	△ 640
寄附金収入	33,838	23,118	10,720
その他収入	38,628	34,441	4,187
預り金等の増減	△ 910	5,341	△ 6,251
設立団体納付金の支払額	△ 33,639	-	△ 33,639
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 12,500</b>	<b>△ 425,441</b>	<b>412,941</b>
有形固定資産の取得による支出	△ 66,552	△ 120,522	53,970
無形固定資産の取得による支出	-	△ 10,541	10,541
長期貸付金の返済による収入	1,248	2,424	△ 1,176
定期預金の預入による支出	△2,100,000	△2,200,000	100,000
定期預金の払戻による収入	2,150,000	1,900,000	250,000
利息及び配当金の受取額	2,804	3,197	△ 393
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 17,898</b>	<b>△ 15,569</b>	<b>△ 2,329</b>
リース債務の返済による支出	△ 17,297	△ 14,535	△ 2,762
利息の支払額	△ 601	△ 1,034	433
<b>IV 資金増減額</b>	<b>70,939</b>	<b>△ 138,559</b>	<b>209,498</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>68,867</b>	<b>207,426</b>	<b>△ 138,559</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>139,806</b>	<b>68,867</b>	<b>70,939</b>

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『キャッシュ・フロー計算書』は、一会計期間（4月1日～3月31日）における法人の資金（キャッシュ）の流れ（フロー）に着目して集計したもので、業務活動、投資活動及び財務活動に区分し記載します。

- ・業務活動によるキャッシュ・フロー：投資活動、財務活動以外の通常の業務の実施にかかる資金の状況
- ・投資活動によるキャッシュ・フロー：固定資産取得など将来の運営基盤の確立のための活動にかかる資金の状況
- ・財務活動によるキャッシュ・フロー：増資・減資、借入れ・返済など資金の調達及び返済にかかる資金の状況  
(なお、期末の資金残高は、期末の現金及び預金から定期預金を差引いた額となります。)

### 利益の処分に関する書類

(単位：千円)

	2013 年度	2012 年度	対前年度増減
<b>I 当期末処分利益</b>			
当期総利益	104,220	94,539	9,681
<b>II 積立金振替額</b>			
教育研究の質の向上及び組織運営の改善目的積立金	-	537,259	△ 537,259
<b>III 利益処分類</b>			
目的積立金 (2012 年度は積立金)	104,220	631,798	△ 527,578

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『利益の処分に関する書類』は、当期末処分利益の処分の内容を明らかにするものです。

### 行政サービス実施コスト計算書

(単位：千円)

	2013 年度	2012 年度	対前年度増減	備 考
<b>I 業務費用</b>	1,084,177	1,258,097	△ 173,920	自己収入により賄われない業務費用
(1) 損益計算書上の費用	2,278,058	2,450,956	△ 172,898	
(2) (控除) 自己収入等	△1,193,881	△1,192,859	△ 1,022	
<b>II 損益外減価償却相当額</b>	111,662	111,662	-	損益計算書に含まれない市民負担相当額
<b>III 引当外賞与増加見積額</b>	△ 2,069	2,824	△ 4,893	
<b>III 引当外退職給付増加見積額</b>	△ 48,945	△ 76,149	27,204	
<b>IV 機会費用</b> (地方公共団体出資の機会費用)	51,716	45,877	5,839	出資により生じる市民負担
<b>V 行政サービス実施コスト</b>	1,196,541	1,342,310	△ 145,769	合 計

※各科目単位で四捨五入しているため、計が合わない場合があります。

『行政サービス実施コスト計算書』は、一会計期間(4月1日～3月31日)における法人の業務運営に伴い市民が負担するコストを一定のルールにより集約して表示したものです。

損益計算書の費用から市民の直接の負担とはならない学生納付金等の自己収入を除いたうえで、損益計算書に反映されていない減価償却費や退職給付、神戸市からの出資財産などの機会費用を加えます。

※公立大学法人の財務諸表は、地方独立行政法人会計基準及び地方独立行政法人会計基準注解に従って作成することとされています。